

やっみね通信



Vol. 3 0

2024年2月22日発行

NPO法人八峰会 サービスセンター八峰
〒408-0022 北杜市長坂町塚川175番地2

ホームページ : <http://www17.plala.or.jp/yatsumine/>
FaceBook : サービスセンター八峰
Instagram : yatsu.mine



八峰会 生活介護施設（ふきのとう）完成オープン

理事長 三枝基治



生活介護施設（ふきのとう）通所・利用者の増にともない、現状での施設規模では、軽作業、入浴介助など、以前から利用者、職員からも苦情の声や増築の要望提案があり、増築実現に向けて福祉建築士河野設計事務所に設計依頼し数回にわたり、設計士、職員が公共施設他施設検討を重ね詳細設計図完成し、建物構造は地震に強い耐震にすぐれた木材を貼り合せた集成材の柱を使い耐用年数の長い建物にしました。

自宅で一人では入浴が出来なく、家族の介助・介護が必要の通所利用者が、毎日通所しながら入浴・軽作業が出来ます。

恵まれた設備のもと、ふきのとうが広いスペースになり、通所利用者家族からも喜びの声が伝わって来ます。

資金計画は度々、市・県・国の補助金、銀行融資の検討の末、国機関の独立行政法人福祉医療機構より3千万円の資金借入れと法人積立金により建築し、備品購入資金は、法人で整備しました。

通所利用者が身体の機能回復と憩いの場として、設備の充実したふきのとうで日々楽しくを願っています。



【しらかば工房家族会合同行事の開催】



令和5年12月8日（金）にクリスマス&誕生日会を行いました。

しらかば工房は、毎年工房で行っています。メンバーさんと一緒に飾り付けを行い、11時から始まりました。中沢保護者会長より挨拶を頂き、その後乾杯し美味しい料理を頂きました。今回の料理は、大泉町にあるひまわり市場のお寿司とオードブルでした。美味しい料理の後は、チーム対抗ゲーム大会や職員による手品で盛り上がりました。保護者の方にも参加していただき皆さん楽しいひと時を過ごしていました。最後は、恒例のビンゴ大会です。サンタに扮した中沢会長が特賞のプレゼントを持って入場し、そのままビンゴを回していただきました。ビンゴになったメンバーさんから色々なプレゼントの中より、自分が欲しいものを選んでいました。最後はサンタさんを中心に集合写真を撮り皆さん良い笑顔で帰っていきました。

五味 美由紀

【しらかば工房職員】

浅川 さおり

長年いたすずらん工房を離れ、初心に帰りこれからも頑張ります。

五味 美由紀

焼菓子担当です。メンバーさんと共に楽しみながら作業を頑張っていきたいです。

加藤 めぐみ

お弁当を担当しています。メンバーさんと楽しく仕事をしていきたいです。

村上 節子

楽しく時に面白くメンバーさんと日常を大切に過ごしていきたいと思います。

徳田 明巳

メンバーさんに助けをもらいながら、頑張りたいと思います。

政門 美香

信頼関係を築いて行けるように頑張っていきたいと思います。





【すずらん工房家族会合同行事】

すずらん工房では、12月8日(金)に、保護者会、誕生会、クリスマス&忘年会を行いました。

保護者会ではご家族や親御さんに工房の様子をお伝えし、お互いにお話をされたり、意見交換をしました。その間、作業室では「ハッピーバースデー」の歌を歌って誕生会をし、その後10時半に保護者と車に分乗し、クリスマス会の会場となる甲府のナチュラルグレイスに出発しました。豪華なコース料理を会話とともに楽しみ、散会しました。保護者のみなさまよりご家庭での様子や貴重な情報をいただくことができ、今後も定期的に保護者会を開いていこうと思います。

田中 恵子

【すずらん工房職員】

田中恵子

笑顔で楽しく過ごせる場所にしたいです。

山本 幸輝

一意専心。

原 文香

明るく楽しい会話でみんなとすごしていきます。

島根 則子

みなさんに支えて頂きありがとうございます。
日々成長していける様に過ごしたいです。

矢沢 香

関わり、寄り添いながら『一日一笑』を心掛けて
皆さんと過ごして行きたいと思います。

雨宮 明子

チームワーク、仲間意識、思いやり！
いつも笑顔に何事にも素直・謙虚な気持ち忘れません。





＝ふきのとう＝ ゆっくり、のんびり、マイペース (生活介護)

昨日までの寒さがうそのように、穏やかで暖かな 12 月 20 日、3 回目のクリスマス会を、家族の方と一緒に楽しく過ごしました。美味しい料理とケーキでお腹いっぱいになり、サンタクロースの登場や、手品の披露、ハンドベル演奏、思い出のカードプレゼント、そしてみんなの大好きなビンゴゲーム等、笑顔あふれるひとときになりました。

1 月に入り、利用者さんと家族の方の願いが叶い、新しいふきのとうの部屋が完成しました。バリアフリーを取り入れ、障がいのある方に優しい施設になりました。玄関は段差がないので入りやすく、家でお風呂に入れない方も、手すりがあることで、安心してお風呂に入れます。もちろん、必要に応じて、見守りや介助も行います。車イス用のトイレの設置とあちらこちらに手すりが付いているので足の不自由な方も安心です。明るくて広くて安心安全な環境の場を建築していただき感謝の気持ちでいっぱいです。

ゆっくり、のんびり、ひとりひとりの大切な居場所として、共に歩んで行きたいと思います。

1 月より島支援員がふきのとうに異動してきました。笑顔が素敵な方です。新たな気持ちで、利用者さんと向き合う努力をしています。

これからも、利用者さんの笑顔が広がっていくように手を取り合っで見守り続けたいと思います。

奥倉 照子

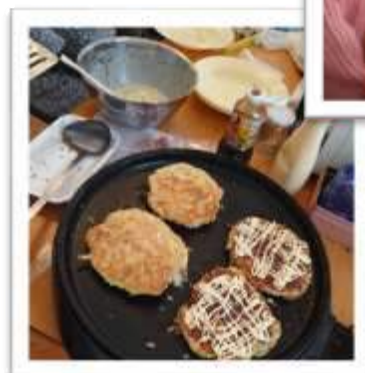
【ふきのとう職員】

奥倉 照子

ひとりひとりの思いと笑顔を大切に！
これからも寄り添っていきたいと思います。

島 由理

ゆっくりのんびり一歩ずつ
みなさんと歩んでいきたいです。



生活介護 ふきのとう施設増築



はじめまして、
1月よりしらかば工房で勤務
させて頂いている
政門美香と申します。
私の前職は、介護職でした。
今まで経験のない職業なので
メンバーさん、皆さんに教えて
もらいながら一つ一つ勉強
して行きたいと思います。
メンバーさん一人一人との出
会いを大切に、信頼関係を築
いて行けるように頑張ってい
きたいと思います。

どうぞよろしく
お願いいたします。



【虐待防止の取り組み】

八峰では、利用者さまの虐待防止、権利擁護に取り組んでいます。
ご意見箱の活用、利用者様の日頃の様子に気を配り声掛けをしたり、相談に時間をとっています。

また、職員も積極的に経験年数に応じた研修に参加し、学びを深めています。

2月1日の県の管理者向け虐待防止権利擁護実践研修には予定数を大幅に超える事業所が参加し、関心の高さがうかがえました。支援に行き詰ったときに、職員で助け合える体制、雰囲気作りが大切だと感じました。

障害の当事者から「私たちには施設に通うことが社会参加です。職員には利用者第一に考えてほしいが、職員同士もお互いを大切にしてほしい」との話があり、ありがたい温かさを感じました。

これからも、ご家族、利用者さま、職員が一体となって、八峰を盛り上げていきたいと思っています。

田中 恵子

苦情・相談件数

11・12・1月

相談件数 18件

- ・体調のこと
- ・成年後見について（家族より）

1
月
31
日
(水)

編集後記

寒さもあと一息です
日々暖かくなりますが、
油断して風邪などひか
ないよう、元気な春を
迎えましょう！

浅川良美

